

施策マネジメントシート（令和 5 年度目標達成度評価）

第2次 総合計画 体系	政策 No.	9	政策名	市民みんなが観光ガイド!ひとがひとを呼ぶまち	
	施策 No.	2	施策名	観光の振興	
施策主管課		商工観光課		施策関係課名	総合戦略課・文化課

1 施策の目的（①対象③意図）と指標（②対象指標④成果指標）等の推移								
①対象 （この施策は、誰、何を対象としているのか）			③意図 （この施策によって対象をどう変えるのか）					
市外に住む全ての人			小城市に観光で訪れる					
④成果指標 （意図の達成度を表す指標）		単位	数値区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	成果指標の達成状況及び要因
1	小城市の観光客数	万人	目標値	32.0	40.0	46.0	47.0	1) 未達成。コロナ禍における行動制限等の影響により大幅に減少した観光需要の持ち直しが図られず、目標値は未達となったが、令和5年5月に5類感染症へ移行したことに伴い観光需要は次第に増加傾向の動きとなり、市内への観光客は令和4年度と比較すると微増となっている。 2) 達成。目標を上回っているものの、コロナ禍前と比較すると、観光消費額は減少している。 ※「小城市の観光客1人当たりの観光消費額」の実績値は、佐賀県観光客動態調査（暦年）の公表年度の数値より引用のため、前々年の実数値となる。
			実績値	18.5	20.9	0.0	0.0	
			達成率	57.8%	52.3%			
2	小城市の観光客1人当たり 観光消費額	円	目標値	1,800	2,300	2,800	2,800	
			実績値	2,393	2,428	0	0	
			達成率	132.9%	105.6%			
3			目標値					
			実績値					
			達成率					
4			目標値					
			実績値					
			達成率					
5			目標値					
			実績値					
			達成率					

2 施策（基本事業）の振り返り	
基本事業	(施策の目標達成に向けて、どのように取り組んだか。)
観光情報の発信	・小城市に興味を持ってもらうため、観光協会と連携し、イベントや物産展等で市のPRや物産品の販売を行った。 ・佐賀県観光連盟や各種団体が主催する県内外のPRイベントに参加し、インバウンドを含めた市外からの観光を促進した。 ・市が加盟するシュガーロード連絡協議会において、シュガーロードの認知度向上や誘客促進を図るため、民間情報誌への掲載及び旅行会社や民間事業者への情報提供、取材協力を行うことで、観光商品や特産品等のPRにつなげた。
地域資源の磨き上げ	・地域の魅力ある観光資源を活用し、観光施設や比較的新しくオープンした店舗(飲食店)を対象とした市内を周遊するデジタルスタンプラリーを実施した。 ・産学官民連携による地方創生の取り組みとして推進してきたサイクルツーリズムにおいて、小城を周遊するコンテンツ作りを行った。 ・過疎地域指定を受けている芦刈地区を中心とした観光の振興を図るため、地域活性化起業人制度を活用し、派遣元企業の公募を行い、協定の締結及び起業人の受入を行った。
関係団体との連携	・観光に関する事業やイベント等について、観光協会・商工会議所・商工会等の各種団体等と情報共有及び事業連携を行った。 ・シュガーロード連絡協議会において、長崎街道シュガーロードの販促物作成(エコバック、子ども向け冊子)、宣伝広告、県外イベントでのPR、展示会イベント開催、シュガーロード講座等を行った。 ・佐賀広域圏観光等推進委員会、佐賀県観光連盟と連携し、県外イベントにおいて、小城市の観光商品や特産などのPRを行った。

3 施策の課題（基本計画で掲げた施策の「現況と課題」、成果指標の達成状況を踏まえて、次年度以降に向けた施策の課題）
・県内外への観光PR活動を強化する必要がある。(各種県内外イベントの機会やSNS等の媒体の活用、各種団体との連携協力の強化等) ・小城スマートインターチェンジの活用とともに市内道路網の整備PRを含め、九州圏域からの観光客誘致が必要である。 ・新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、市内のイベントが軒並み再開されてきている。今後は、観光や市内イベントにおけるインバウンド対策やオーバーツーリズム対策が必要になると考える。

4 今後の取り組み（課題解決に向けた今後の取り組みの方向性・内容等）
・佐賀県観光連盟をはじめ、各種団体と連携協力を図りながら、引き続き県内外への観光PRを行っていく。 ・地域活性化起業人と連携し、芦刈地区を中心とした観光の振興を図るため、計画策定などを進めていく。 ・サイクルツーリズムによる関係人口の創出や観光人口の増加を図るため、小城市地域おこし協力隊を配置し、コースの充実やイベントの開催、担い手やガイドの育成、情報発信などを行う。